

広報

とめ

さあ、大人の仲間入り
希望に満ちた二十歳の門出

「平成21年登米市成人式（1/11）」



FEBRUARY 2009

2

No.93

主な内容

- ◎ 厳かに華やかに「二十歳の門出」
- ◎ 市議会議員選挙および市長選挙のお知らせ
- ◎ 申告相談が始まります
- ◎ 男女共同参画社会の実現に向けて
- ◎ 9町トピックス
- ◎ 市民の広場
- ◎ 市からのお知らせ・暮らしの情報



20歳 再会と門出

登米市の未来を開く新成人



「若い力で素晴らしい未来を築きたい」と誓った
千葉聡さん(中田)と相澤あき奈さん(東和)

「成人の日」前日の1月11日、登米市成人式が登米総合体育館で開催されました。

今年の成人式は、昨年より120人少ない1,090人(男564人、女526人)が対象。このうち、式典には晴れ着やスーツに身を包んだ918人の新成人が出席しました。

開式前には、旧友との再会を喜ぶ声が響く一方、式典では大人としての自覚を真剣な表情で受け止めていました。

今日、わたしたちは無事に成人式を迎えることができました。成人式を迎えるにあたり、自分がどのくらい大人になったのかと考えてみても、よくわからない自分がいます。それは、今までの人生がまだ全体の4分の1にしかならないからだと思います。これから4分の3をどのように過ごしていくかを考える分岐点ですが、今なのかもしれません。

しかし、成人となった今、わたしたちは自分の行動に常に常識と責任を持って生活していかなければなりません。

わたしも4月から社会人になります。日々の生活を通して、社会のつらさ、不安などプレッシャーで押しつぶされそうなきは今日を思い出し、頑張っていきたいと思えます。

両親、先生、友人、多くの人に感謝 社会人として責任を持った行動を

また、わたしたちを今日までこんなにも健康に育てくれた両親、教え導いてくれた先生、時には一緒に笑い、一緒に泣き、支え合った友だち、そして、周りで支えてくださった大勢の人に深く感謝いたします。これから幾度となく困難や悩みにぶつかることがあると思いますが、一つ一つ乗り越え、少しずつでも成長していきたいと思います。

今、新成人としてわたしが思うことは、責任・明朗・團結・礼儀・節度の5つの言葉です。今まで出会った人、そしてこれから出会う人に対しても、この5つの言葉を大事にし、仕事や生活の中でいろいろなことを経験し、自分を成長させていきたいと思います。

このたびは温かく素晴らしい成人式を開催していただき誠にありがとうございます。

わたしは現在、仙台市内の大学に在学し、今年4月で3年目になります。大学生活では、高校時代にわたしが大学でやりたいと思っていたことのほかに、貴重な多くの経験をさせていただいています。

今までの20年間を振り返ってみると、わたしは周囲のたくさんの人に支えられてきました。それは、家族、先生、友人の存在があったからであり、特に、家族には悩ませたり驚くような発言をしたりして、迷惑を掛けてきました。しかし、一人暮らしを始めるときや外国に一人で行くと決断したときなども、家族はわたしの考えや思いをしっかりと

好奇心と純粋な気持ちを忘れずに 多くのことに積極的に挑戦したい

と受け止めてくれました。いつでも家族がわたしの良き相談者であり、良き理解者でした。わたしがいつも分岐点に立ったときには、両親・先生・友人の支えが必ずありました。

これから多くの場面がたくさんの人とかかわることが多くなると思います。わたしはこれからも人との出会いを大切に、ネットワークを広げていきたいと思います。

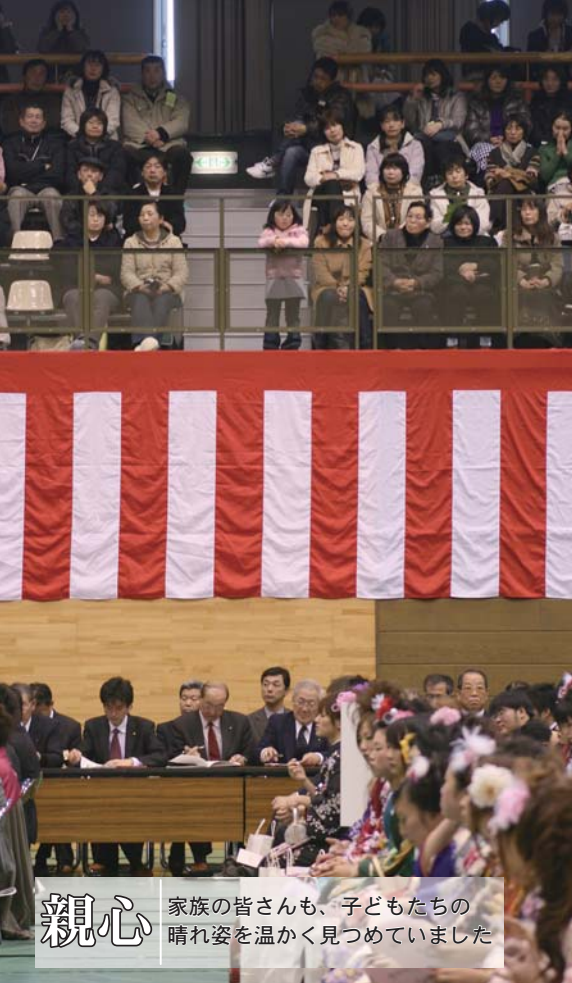
成人を迎えた今、人とのつながりや言動の重さなど、社会人としての責任の重さを強く感じていますが、わたしはこれからも常に好奇心と純粋な気持ちを持ち続け、やりたいと思うことを積極的にやり、周囲の人の支えを受けながら素晴らしい人生を送っていきたいと思えます。



二階堂 翔太 さん (豊里町山根)



永浦 美翔 さん (米山町追土地)



自覚 市長式辞や来賓祝辞に
真剣なまなざしの新成人

写真で見る登米市の成人式

期待、再会、歓談、自覚、仲間 感動の登米市成人式

親心 家族の皆さんも、子どもたちの
晴れ姿を温かく見つめていました



記念 式典後は会場に設置された
写場で地区ごとに記念撮影



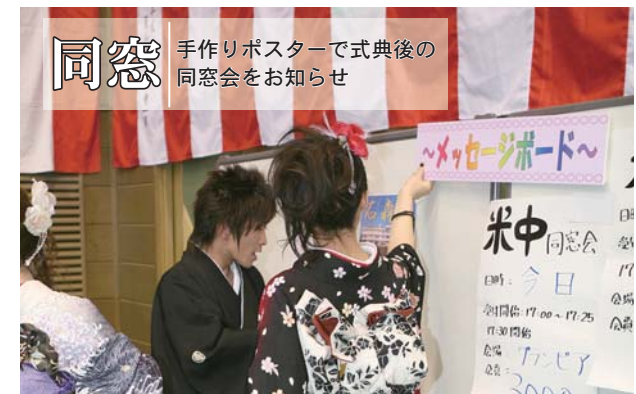
仲間 仲良しのグループで「ハイチーズ」
きれいにかわいらしく撮ってね



美声 津山町出身でフリーアナウンサー
佐々木真奈美さんが式典を進行



激励 新成人に社会人としての
自覚や責任を語る布施市長



同窓 手作りポスターで式典後の
同窓会をお知らせ



再会 久しぶりの再会を喜ぶ姿が
会場内のいたる所で見られました



期待 式典の受け付けをする新成人
懐かしい友人に早く会いたい！



協力 仕事や学業の合間をぬって
成人式を企画した実行委員の皆さん

平成21年 登米市成人式



贈呈 1,090人の成人を記念し、
市からも記念品を贈呈



歓談 「今は会社員？学生？」
友人同士で近況を報告し合う姿も

市議会議員選挙および市長選挙のお知らせ

投票日 **4/19 (日)**

告示日 **4/12 (日)**

定数について

選挙名	区域	定数
登米市議会議員一般選挙	登米市全域	30人
登米市長選挙		1人

市議会議員選挙については、今回の選挙から町ごとの選挙区が廃止され、市全域で1つの選挙区となり、定数も48人から30人に削減されます。

投票区および投票所の変更

市選挙管理委員会では、投票区を見直しました。今回の選挙から、見直し後の新しい投票区において投票することになります。

投票所案内と入場券は、告示後、区長さんを通じて配布しますので、ご確認願います。

投票日に投票所に行けない人

投票日の当日都合がつかず、指定された投票所に行けない人は、期日前投票ができます。

また、指定施設や他市区町村で投票する不在者投票、介護保険被保険者証（要介護5）や身体障害者手帳（一定の障害）をお持ちの人は、郵便による不在者投票ができます。

なお、不在者投票には、事前の手続きが必要です。手続きには時間がかかりますので、該当すると思われる人は市選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

登米市のまちづくりに参画する大事な選挙です。大切な一票を投じましょう。

投票にふれてみませんか！



ふるってご応募ください

投票立会人を募集します

皆さんに選挙をもっと身近に感じてもらえる投票所づくりを目指し、投票立会人を募集します。

仕事の内容

投票が公正に行われているかどうかの立ち会いをします。

対象者

- ①市の選挙人名簿に登録されている人
- ②特定候補者や政党などに直接関係がない人
- ③明るい選挙の推進に理解のある人

	投票日	期日前投票
立会日時	4月19日（日） 午前7時～午後8時	4月13日（月）～18日（土） 午前8時30分～午後8時
立会場所	あなたが投票を行う投票所	期日前投票所（市内9カ所）
報酬額	10,700円/日	9,500円/日
立会人定数	1投票所3人	1投票所2人

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入して、お住まいの地域の総合支所地域生活課に提出してください。応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会事務局にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

募集期限 2月27日（金）

選挙啓発標語を募集します

市議会議員・市長選挙において、市民皆さんの投票参加と明るい選挙を進めるため、標語を募集します。

応募資格

登米市を愛する人

応募方法

様式は指定しません。標語（1作品20字以内）と、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入の上、持参・郵送・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法により、市選挙管理委員会事務局に応募してください。なお、入選者には記念品を進呈します。

募集期限 2月27日（金）

※応募作品は、返却しません。

※市選挙管理委員会にて選考された作品は、市議会議員・市長選挙の入場券などの印刷物や各種啓発活動で使用します。

※応募作品に関する著作権は、市選挙管理委員会に属するものとします。

【問い合わせ】

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
市選挙管理委員会事務局

☎0220 (22) 2198 FAX0220 (22) 9164

✉senkyokanri@city.tome.miyagi.jp

申告

市県民税など

申告相談が始まります

2月10日（火）から3月16日（月）まで

市県民税・国民健康保険税・介護保険料の申告相談は、2月10日（火）から3月16日（月）まで、各町域、行政区ごとに実施します。申告日程は、各世帯に配布されている「申告相談について（ご案内）」で確認してください。

申告が必要な人

平成21年1月1日現在、市内に住所を置き、次に該当する人が対象となります。

①平成20年中に所得のあった人（公的年金を受給している人を含む）。

また、給与所得者については、次に該当する人が対象となります。

- ◎勤務先から給与支払報告書が提出されていない人
- ◎勤務先で給与の年末調整がされなかった人
- ◎給与所得のほかに農業所得や営業所得などの各種事業所得、不動産所得、配当

申告相談時に必要なもの

- 申告者名義の金融機関口座番号と口座届出印
- 事業所得者（営業、農業など）は、関係帳簿・経費の領収書など
- 給与所得者と公的年金受給者は、源泉徴収票原本
- 医療費控除を受ける人は、支払った医療費の領収書、保険などで補てんされた金額の明細書
- 社会保険料控除（国保税、国民年金など）を受けるときは、領収証書、証明書（国民年金の場合、社会保険庁からの控除証明書が必要です）
- 障害者認定されている人で障害者控除を受けるときは、障害者手帳や療育手帳
- 要介護認定されている人で障害者控除を受けるときは「障害者控除対象者認定書」
- 生命保険料控除、損害保険料控除を受けるときは、支払保険料の証明書
- 住宅借入金等特別控除を受けるときは、登記簿謄本・住民票の写し・売買契約書・住宅借入金の年末残高証明書・源泉徴収票
- その他、収入と経費が分かる書類

申告に必要なもの

農業申告に必要な書類

- 農協との取引明細書（売り上げと経費が分かる書類）
- 収支を記載した関係帳簿、領収書など
- 各種農業関係補助金などの証明書
- 農協以外に販売しているときは、売り上げが分かる書類
- 自家消費の農産物（米、野菜）の数量・金額
- 農作業を受託しているときは、収入が分かる書類
- 肉用牛を販売したときは、出荷一覧書・売却証明書と経費が分かる書類

所得、雑所得などの所得があった人

②次のいずれかに該当する人は、申告書附表の提出だけにかまいません。附表を提出することで、申告したことになります。

◎収入がまったくなかった人（他市町村にいる家族の

扶養になっっているなど）

◎収入が障害年金・遺族年金・失業給付などの非課税所得のみの人

◎収入が国民年金のみの人
※申告書附表は「申告相談について（ご案内）」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場または各総合

支所地域生活課に3月16日（月）まで提出してください。

午前10時30分までとなりますので注意してください。

日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場では1日間の日曜日の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも受付開始時刻から、

【問い合わせ】

総務部税務課 市民税係
☎0220(22)2163

皆さんが選ぶ 登米市の景観

「登米市・身近な景観百選」 写真を募集します

募集写真のテーマ「100年後にも残したい！登米市の景観」

登米市には、素晴らしい自然をはじめ、育まれた田園風景や公園、史跡、町並みなど登米市固有の歴史、伝統、文化に根差したさまざまな景観が数多くあります。これらの中から、市民にゆとりを与え、後世に伝えるべき良好な景観を歴史・伝統的景観、自然景観、都市景観などとして「登米市・身近な景観百選」に選定します。

皆さんが日ごろ、大切に感じている四季折々の豊かな自然、史跡、町並みや日常の身近な何気ない景観など、「残しておきたい」「みんなに広く知ってほしい」と思う写真を広く募集しますので、ぜひご応募ください。

募集内容

- ①応募資格 限定しません
- ②作品 登米市内の景観写真で未発表のもの
- ③作品数 一人5点以内
- ④写真サイズ 四ツ切りサイズ(254×306^{mm})以内のカラー単写真、無修正、無加工のもの
- ⑤入賞作品の著作権 登米市に帰属します
- ⑥応募期間 4月1日から22年3月31日まで
- ⑦公表 選定後、市ホームページなどで入賞した写真と入賞者名を公表します
- ⑧応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、下記応募先まで郵送および電子メールで応募してください
※応募用紙は各総合支所窓口および市ホームページからダウンロードできます
(平成21年3月20日以降予定)
- ⑨応募先 〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18番地 建設部都市計画課 都市計画係
☐tosikeikaku@city.tome.miyagi.jp

【問い合わせ】 建設部都市計画課 都市計画係 ☎0220 (34) 2446



棚田【津山町】



教育資料館【登米町】



平筒沼【米山町・豊里町】



伊豆沼【迫町】

出産育児一時金が 38万円になりました



産科医療補償制度(注1)が開始されたことに伴い、平成21年1月1日から出産時に国民健康保険から支給される「出産育児一時金」が38万円(現行35万円)になりました。

産科医療補償制度とは、分娩に関連して発症した重度脳性麻痺児に対する補償金の支払いに備えるために分娩機関が加入(任意)する制度です。分娩機関が運営組織である財団法人日本医療機能評価機構に支払う掛け金は1分娩当たり3万円となっております。

産科医療補償制度は、分娩に加入しているが、医学的管理下以外の出産。③分娩機関が産科医療補償制度に加入しているが、医学的管理下の出産であるが、在胎週数22週未満の出産(流産、人工妊娠中絶を含みます)。

【3万円が加算され38万円が支給される場合】
分娩機関が産科医療補償制

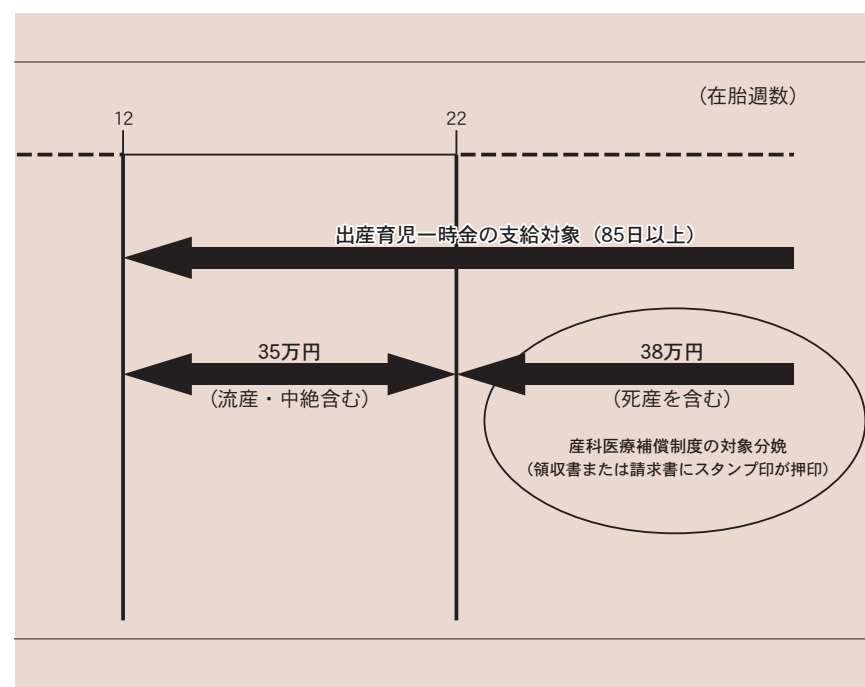
の掛け金を分娩料に乗せざるべし、妊婦の負担を軽減するために出産育児一時金が引き上げられました。ただし、分娩機関が産科医療補償制度に加入していないなど、分娩機関が産科医療補償制度の掛け金を支払う必要がない場合は、これまでどおりの35万円が支給されますのでご注意ください。

【3万円が加算され35万円が支給される場合】

①分娩機関が産科医療補償制度に加入していない。
②分娩機関が産科医療補償制度に加入しているが、医学的管理下以外の出産。
③分娩機関が産科医療補償制度に加入しているが、医学的管理下の出産であるが、在胎週数22週未満の出産(流産、人工妊娠中絶を含みます)。

◆申請に必要なもの
①産科医療保障制度に加入している分娩機関で出産した場合、出産費用を支払った際の領収書または請求書(同制

出産育児一時金の支給に係る在胎週数



◆受領委任払申請をする場合
国民健康保険出産育児一時金受領委任払申請書(様式1号)に分娩機関の同意があるもの。
※出産育児一時金として支給される38万円(35万円)を

世帯主に代わって分娩機関が受け取るための申請です。これにより、出産した人は出産費用と出産育児一時金の差額だけを分娩機関に支払うこととなります。
【申請場所】
各総合支所市民福祉課
市民生活部国保年金課
保険給付係
☎0220 (58) 2166

分かち合う仕事も家庭も喜びも

前月号では、「男女共同参画社会」の実現のため「仕事と生活の調和」が重要であることについて紹介しました。今月号では、地域の課題や、そこに住む人々が抱えている課題を解決するため、男女共同参画による視点から地域づくりが求められていることについて紹介します。

男女共同参画による地域づくり

地域を活性化するためには、いかに多くの主体団体を巻き込んでいけるかが重要であると言われています。国では、男女共同参画社会基本法に基づき、平成17年に決定した、男女共同参画基本計画（第2次）において、「男女共同参画によるこれからの地域づくり」を重点事項の一つであるとしています。

これは、地域やそこに住む人々が抱える課題の解決には、新たな視点や発想を生み出し、つながりたりするなどの理由から、男女が共に考え、協力することが、これからの社会では、ますます重要になってくるということです。

市でも男女共同参画社会の実現を目指し「登米市男女共同参画基本計画」を平成19年

2月に策定し、男女が共に地域づくりに参加できる取り組みを進めることとしています。

しかし、現状は、地域づくりへの参加は、男性も女性もまだまだ低い状況にあります。その理由には、長時間の労働などにより仕事と生活の調和が取れないため、地域活動にかかわる時間が取れないことや、今なお根強い性別による固定的役割の概念によって活動に積極的にかかわれないことなどが挙げられています。

今、地域に求められている取り組み

男女が共に、主体的に地域づくりを進めるためには、一人一人が働き方への考えを変えてみる

●「社会的性別」(ジェンダー)の視点を持つ
 など、仕事と生活の調和の実現や、「男の仕事」や「女の役目」など、性別による固定



教育資料館ライトアップ



全国はっとフェスティバル

大盛況でした！「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」

「美味し国 伊達な旅」と題して、昨年10月から12月まで「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)」が宮城県で開催されました。

この期間中、市では「北上川の舟下り体験」や「教育資料館のライトアップ」、「横山不動尊秘仏の特別御開帳」、「全国はっとフェスティバル」など多くのイベントが催され、JRびゅうバスの運行なども併せて、大勢の観光客の皆さんに登米市に足を運んでいただきました。

また、市を訪れる観光客への「おもてなし研修会」の実施や「観光ボランティアガイド」の育成など、DCを契機にして市内各団体でさまざまな取り組みが行われ、観光資源の掘り起こしや観光客の受け入れ体制の整備が行われました。

「仙台・宮城DC」は12月で終了しましたが、このキャンペーンを一過性のもので終わらせないために、県ではDCで培った体制や事業を引き継ぎ、平成21・22年度の2カ年間「ポスト仙台・宮城DC」の実施を計画しています。市でもDCの成果を踏まえて関係団体と連携し、引き続き観光客の誘客を進めていく予定です。

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 観光物産係 ☎0220 (34) 2734



市スポーツ&入賞情報 (敬称略)

第4回 登米市民卓球大会

■開催日 12月21日(日)
 ■会場 中田総合体育館

男子シングルス	女子シングルス
第1位 千葉隆一(登米ク)	第1位 辺見美月(登米ク)
第2位 佐藤裕(登米ク)	第2位 藤浦瞳(南方中)
第3位 菅原弥(川面R)	第3位 只野幸恵(登米ク)
及川雅史(川面R)	千葉菜亜莉(中田中)
男子ダブルス	女子ダブルス
第1位 及川雅史・菅原弥(川面R)	第1位 藤浦瞳・門脇菜月(南方中)
第2位 酒井一・猪又寿弘(登米ク)	第2位 皆川理沙・千葉菜亜莉(中田中)
第3位 北條敏治・佐藤勤(登米ク)	第3位 菅原邦子・大畑樹里(追愛好会)
佐藤裕・千葉隆一(登米ク)	寺川千晶・佐藤美涼(中田中)
小学生男子シングルス	小学生女子シングルス
第1位 加藤周一郎(米山卓協)	第1位 高野廉(米山卓協)
第2位 後藤玲央(東和ヒ)	第2位 小泉明輝(米山卓協)

小学生男子シングルス	小学生女子シングルス
第1位 千葉まりの(南方スボ少)	第1位 千葉まりの(米山卓協)
第2位 秋葉つぐみ(東和ヒ)	第2位 北條敏治(登米ク)
第3位 細浦つくし(佐沼卓ク)	第3位 藤浦秀敏(登米ク)
菅原彩加(東和ヒ)	小野寺智之(登米ク)
シニア男子シングルス	シニア女子シングルス
第1位 大崎真治(志津川高教員)	第1位 岩井英一(たんぼぼク)
第2位 高橋和郎(追フエニ)	第2位 高橋和郎
第3位 杉田功(ライジ和)	第3位 杉田功(ライジ和)
佐藤政則(石森卓球愛好会)	
ライジボール男子ダブルス	ライジボール女子ダブルス
第1位 岩井英一(たんぼぼク)	第1位 渡部かつ子(追フエニ)
第2位 高橋和郎	第2位 三條照子(ライジ和)
第3位 杉田功(ライジ和)	第3位 岩淵育子(ライジ和)
目黒京子(追愛好会)	
ライジボール男子ダブルス	ライジボール女子ダブルス
第1位 杉田功・岩井英一(ライジ和)	第1位 梅川初雄・小野寺克己(追フエニ)
第2位 梅川初雄・小野寺克己(追フエニ)	第2位 高橋和郎・白石和夫(ライジ和)
第3位 高橋和郎・白石和夫(ライジ和)	第3位 高橋和郎・白石和夫(ライジ和)
ライジボール女子ダブルス	ライジボール男子ダブルス
第1位 鹿野たまゑ・渡部かつ子(追フエニ)	第1位 岩淵育子・三條照子(ライジ和)
第2位 岩淵育子・三條照子(ライジ和)	

「カエル! ジャパン」

Change! JPN

「会議の開始時刻や、持ち方をみんなが参加しやすい方法に変えてみる」など、地域の活動の仕方方を何か一つ、今日から変えてみませんか?

「社会的性別」(ジェンダー)とは、人間には生まれついで性別が「男性」か「女性」かという「生物学的性別」があるほか、社会通念や慣習によって作り上げられた男性像(男らしく)や女性像(女らしく)などの「社会的性別」(ジェンダー)があります。社会的性別は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

社会的性別の視点を持つということは、性差別や性別による固定的役割分担、偏見などが社会的に作られたものであることを意識し、「男(女)だから」という意識を変えて物事を見たり考えたりしていくということになります。

市民がつくる「地域のまちづくり計画」

市では、地域を活性化し住みよい暮らしの実現を目指し、地域の住民が主体となつて取

り組む、市民がつくる「地域のまちづくり計画」の策定を支援することとしています。これは、地域の住民が、結び付きを深めながら地域の魅力や課題などを話し合い、その解決方法や行動計画など、地域の将来像をまとめるものです。

現在、モデル地区として指定されている3地区で、地域のまちづくり計画の作成作業が進められています。この地域のまちづくり計画については、多くの市民の参加による作成を目指し、多くの女性や若者がかかわるよう働きかけています。



地域の課題について話し合う皆さん

【問い合わせ】 企画部市民活動支援課 ☎0220 (22) 2173

防災ミニ情報

⑤ 油タンクには 流出防止措置を

寒さも本番を迎え、暖房に使用する灯油の消費が増える時期となりました。その灯油などを保管しておく油タンクが、地震や事故などで転倒して油が流出した場合は、火災を発生・拡大させる大きな要因ともなります。また、河川などに流入すると、環境を汚染するばかりでなく処理費用は原因者負担となり、高額の出費となります。事故が起きてから慌てないためにも、油タンクは堅固な基礎固定と流出防止の措置をしておきましょう。

転倒防止措置についてのご相談は、消防本部までお問い合わせください。

【問い合わせ】 消防本部予防課 ☎0220 (22) 1900

災害を想定し合同防災研修会

災害時の団体・企業との連携を強化

大規模災害時における食料品の提供や道路の応急復旧などのために、市と応援協定を結んでいる事業所との合同研修会が1月22日、消防防災センターで行われました。

研修会には、宮城県建設業協会登米支部をはじめ、多くの団体が参加し、災害時の防災対策などを研修しました。布施市長は「登米市としては、災害に備える仕組みや、防災体制の整備を図っている



「災害時には皆さまの協力が不可欠」と述べる市長

ところではありますが、災害発生時は、行政が対応しきれない場合もあります。そのような場合に円滑に活動できるように、今日参加いただいた皆さまと連携し、なお一層の防災体制の構築に努めていきたい」とあいさつを述べました。

研修会では、「宮城県沖地震の再来に備えて」と題して県危機対策課の村上正勝主任主査、「企業における緊急時企業存続計画の必要性について」と題し、県商工経営支援課の吉田司主任主査、両講師による講演が行われ、参加者は熱心に受講していました。

その後、佐沼・登米両警察署やN.T.Tなどの代表がパネラーとなり、災害時の事業所の役割などについて相互に意見を交換し、連携の強化を図りました。



地震の概要などを説明する村上講師



真剣なまなざしで講話を受講する参加者の皆さん

商品券に使う楽しみを

登米市共通商品券「とめっこマネー」抽選会

お楽しみ抽選券付き商品券で、市内の身近な店を利用してもらい、市内中小事業所の活性化を目的とする登米市共通商品券「とめっこマネー」の第2回抽選会が1月22日、市役所迫庁舎で行われました。

抽選されました。抽選後、市長は「自分で使った券で、思わぬご褒美が当たるといのは使う楽しみがあるし、地元で商品を購入することは、地産地消の意識の育成にもつながると思う」と述べ、また、振興協同組合の高橋理事長は、「全体の利用状況から見ると、個人での使用がまだ少ない状況にあるので、もっとPRをして皆さんに知ってもらい、利用率を上げていきたい」と、話していました。



布施市長や振興協同組合役員によって各賞が抽選されました

冬空に響くハーモニー

新田中学校全校生徒による「歓喜に寄すを歌う会」



オープニングでは新田小学校児童が合唱を披露

新田中学校の全校生徒が冬空の下、合唱を行う「歓喜に寄すを歌う会」が12月18日、新田小学校中庭で開催されました。

これは、合唱を通して新年への希望や目標を新たに

することを目的に平成2年度から開催され、今年度で19回を数える新田地区の冬の恒例行事になっています。

イルミネーションで彩られた会場では、オープニングとして新田小児童が合唱を披露した後、歌う会が開催され、全体合唱では「手紙」や「大地讃頌」、「歓喜の歌」などを熱唱。冷え込みが厳しい中、生徒たちは寒さに負けず美しいハーモニーを奏でました。

また「ベートーベンと第九」、「歓喜に寄す」の朗読を代表者が「月光」の伴奏に合わせ、力強く読み上げました。会場には、保護者や学校関係者、地区住民などが訪れ、冬の夜空に響く生徒たちの歌声に聞き入っていました。



冬の澄み渡る空に、美しいハーモニーが響きました

決意を新たに安心安全を誓う

消防団員、交通安全・防犯指導隊出初め式

市消防出初め式が1月4日、消防防災センターで消防署と消防団合同で実施され、9支団の団員や市関係者ら約980人が参加しました。

職員や各支団の団員は、人員報告後、観閲行進を実施。センター前での行進では、遠藤署長の指揮のもと規律正しく行進を行い、布施市長が観閲しました。

市長は「市では災害の軽減対策を最重要課題と位置付け



消防団員による規律正しい行進が行われました



ポンプ車18台による一斉放水訓練



交通安全指導隊員一人一人の服装を点検する市長

災害に強い町づくりを進めています。本日の消防出初め式を契機として、一段と心を新たにし、皆さまとともに火災予防と防災意識の周知に努め、本年こそ災害が少ない一年でありますようご祈念いたします」とあいさつしました。

全指導隊の出初め式が1月10日、中田総合体育館でそれぞれ開催されました。式には、市内各地区の防犯指導隊員79人、交通安全指導隊員82人が参加しました。



▲今後さまざまな大会などの開催が予定されているテニスコート

待望のクラブハウスが完成

東和総合運動公園に新施設

東和総合運動公園テニスコート拡張事業の一つであるクラブハウスが、1月23日に完成しました。テニスコートは昨年の9月末に完成し、小学生から一般市民まで幅広く利用されています。クラブハウス内にはミーティングルームや放送室のほか、オムツ替えもできる多目的トイレなどが設置され、今後は市内一の規模で設備の整った新テニスコートとして、県内外の多くの大会が開催される予定となっているなど、多くの市民に親しまれる施設になることが期待されます。

迫力ある仕舞で新年を祝う

登米で登米町新春懇談会

登米町新春懇談会が1月9日、とよま観光物産センター「遠山之里」を会場に、地区の関係者など約80人が出席して開催されました。会場では、間近に迫った三陸縦貫自動車道「登米インター」の供用開始についての話題が多く出され、関係者や地域の人が開通に対して関心を寄せていることが表れた懇談会となりました。また、祝宴の中で来賓のあいさつに続いて披露されたとよま謡曲会による仕舞では、迫力ある「謡」と「舞」が披露され、新春の初顔合わせに花を添えました。



▲見事な仕舞が演じられ、会場からは盛んな拍手が送られました



▲会場には、今年初の試合に臨む選手たちの掛け声が響いていました

各種競技で白熱した戦い

中田で第29回中田町武道祭

第29回中田町武道祭（登米市、宮城県公立武道館協議会主催）が1月11日、中田総合体育館で開催されました。この武道祭は、武道を通して心身ともに健全な体づくりを目指し、体力やスポーツ技術の向上と参加者の融和を目的に開催され、今年で29回目となります。競技の前には、空手道や柔道、登米弓道会による武道形が披露され、参加者は真剣な眼差しで見入っていました。その後、空手、剣道、柔道の各競技が行われ、それぞれの種目に小中学生61人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

白銀の世界をたっぷり満喫

米山で3団体合同の「スキー教室」

米山町内小学生を対象にした、かかしっこクラブ・ちびっこ大学・吉田自然体験塾合同のスキー教室（米山地域公民館合同主催）が1月17日、大崎市鳴子のオニコウベスキー場で行われ、児童生徒21人が参加しました。教室では、念入りに準備体操を行った後、レベルに合わせた指導が行われ、指導員やジュニアリーダーと一緒に交流しながら白銀のグレンデにシュプールを描いていました。参加者のほとんどが初心者でしたが、教室が終わるころにはスキーにも慣れ、歓声を上げながら滑りを楽しんでいました。



▲指導員と一緒に、楽しみながらスキーにチャレンジしました



▲大勢の人でにぎわうもくもくランドで舞う横山火伏の獅子舞

獅子舞で家内安全を祈願

津山で横山火伏の獅子舞巡回

横山地区のお正月の恒例行事「横山火伏獅子舞」が1月2、3日に行われ、地区内約500世帯を回って家内安全・火難消滅を祈願しました。当日は、笛や太鼓の音に合わせて軽快に舞い踊る獅子の姿に、各家庭からは感謝とねぎらいの言葉がかけられました。また、初売りやもちつきでにぎわう道の駅「もくもくランド」でも、お正月の風物詩、獅子舞の姿に、訪れた多くの人々が足を止めて見入っていました。中には、初めて見る獅子舞に驚く子どももいて、和やかな雰囲気に包まれていました。

初日の出に無病息災を祈る

迫で森地区元旦あるけあるけ大会

第34回森地区元旦あるけあるけ大会が1月1日に開催され、子どもからお年寄りまで約140人が参加しました。健康で明るい地域づくりを目指して毎年開催されているもので、コースは森公民館を発着点とする約5km。まだ暗い午前6時15分に公民館を出発、中間点の上行寺境内で初日の出を待ちながら、温かい紅茶などで休憩を取りました。毎年欠かさず参加している人や家族そろって参加している人もいて、参加者全員が無事ゴールした後は、通算10回目、20回目の参加者の表彰などが行われました。



▲恒例の「あるけあるけ大会」に大勢の住民が参加しました

トピックス **ぶらす**

12/14

民俗芸能と郷土料理で親睦を深め合う

登米市国際まつり（市国際交流協会主催）が12月14日、迫公民館で行われ、市内在住の外国人や国際交流協会会員など約200人が参加しました。会場ではシンポジウムやクリスマスパーティーなどが開催され、日本語講座受講生による日本語でのカラオケなどが披露されました。参加者は、民俗芸能や郷土料理などで交流と親睦を深めていました。



▲日本語によるカラオケを披露する参加者の皆さん

1/2～9

海を越えて太鼓で交流

太鼓という日本の伝統楽器の文化交流や親善を図るため、米山丸山太鼓の子どもたちが1月2日から9日まで、イギリスのエクサター市とエクスマス市を訪問し、学校訪問や太鼓の発表会を通して交流と親睦をしました。異国での太鼓の発表会やホームステイによるイギリスの体験は、子どもたちにとって忘れられない思い出となりました。



▲学校を訪問し演奏を披露する米山丸山太鼓の皆さん

1/14

冷え込みを吹き飛ばす熱気

正月飾りを焼いた火にあたり、健康を祈願する伝統行事「佐沼どんと祭」が1月14日に開催されました。祭りでは企業や若者など125人が参加しての裸参りも行われ、羽黒神社から津島神社までの約500mの佐沼大通りを行進し、神社境内の正月飾りに点火しました。参拝者は燃える御神火に手を合わせ、今年1年間の無病息災などを祈りました。



▲たいまつを掲げて商店街を歩く裸参りの参加者

1/14

登米市産子牛399頭が初競り

登米産牛の子牛市場初競りが1月14日、美里町のみやぎ総合家畜市場で開催されました。競り前には、布施市長が年頭のあいさつを行い生産農家を激励しました。競りには、JAみやぎ登米分として399頭が上場、また子牛ブランド「とめ牛」は21頭が上場され、最高値は1頭709,000円と幸先の良いスタートとなりました。



▲今年も、市場での登米産牛の活躍が期待されます

冬の夜空に1,000発の花火

石越冬のまつり・どんと祭と冬の花火が1月14日、石越総合運動公園を会場に開催されました。当日は、伍十瀬神社で家内安全や商売繁盛などを祈願する神事が行われた後、どんと祭の種火となる御神火が会場に運ばれ、古守礼のたき上げが開始されました。会場内の特設ステージでは、和太鼓演奏やよさこいの披露、歌謡ショー、縁起福もちまきなどがあり、雰囲気盛り上げました。祭りの目玉である花火大会では、さまざまな願いが込められた約1,000発の花火が澄みきった夜空に大輪の花を咲かせました。



▲会場では太鼓やよさこいなどが披露され、祭りに花を添えました

安全で安心な街づくりを

年末街頭パトロール（豊里町防犯協会主催）が、12月18日に豊里地区内で実施されました。この取り組みは、地域住民と協力して年末の防犯を呼び掛けようと毎年年末に実施されており、町内会の交通防犯部長や小中学校PTA会長など17人が参加しました。参加者は防犯ジャンパーを着用し、駅やコンビニなどの人が集まりやすい場所や公園周辺の暗がりなどを重点的にパトロールしました。JR陸前豊里駅では列車に乗り降りする人たちに啓発用ティッシュを配布し、年末の犯罪防止を呼び掛けました。



▲駅利用者に啓蒙用品を配布して地域防犯をPRする参加者

手作りの門松に願いを込めて

南方地区民生委員児童委員協議会（日下雄喜会長）では、同協議会内の企画研修部（高橋善市部長）を中心に、平成14年からミニ門松を自費で手作りし、町域内の高齢者世帯や独居老人世帯に配布しています。これは、この門松で「元気で明るい正月を迎えてもらえるように」と、民生委員・児童委員、主任児童委員が心を込めて制作しているものです。この作業は多くの時間と手間のかかるものですが、部長を中心として全員で協力し、同協議会の事業として定着させていこうと頑張っていました。



▲願いを込めながら、全員で協力してミニ門松を制作しました

新刊紹介 =登米図書館= ☎0220(52)2316

■大人向け



いつかX橋で 熊谷 達也/著 終戦直後の仙台。絶望から必死で這い上がろうとした青年たちの強さをうたう。



しあわせ米粉クッキング 村上 祥子/著 電子レンジなどを使って、誰でも簡単においしくできる料理を多数紹介。



脳活性あやとり 有木 昭久/著 使わないと衰える脳を、指先を刺激して活性化しましょう。

■子ども向け



ふしぎなももくん 齊藤 洋/著 ももくんを見ると、あら不思議。誰もがたちまちハッピー気分。



ハイク犬 石津 ちひろ/著 ハイク犬と一緒に5・7・5のリズムで言葉あそびしませんか？



たこあがるかな 秋山 幸雄/著 折り紙、ストロー、レジ袋。身の回りの物で簡単に作れるたこが満載。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.46



白石 和花ちゃん (津山町元町第一区) 平成19年9月27日生まれ (1歳) 善郎さんの長女

おじいさん、おばあさんと散歩に行くのが大好きな和花ちゃん。歌も得意で「むすんでひらいて」などを上手に歌います。ウータンぬいぐるみがお気に入りの和花ちゃんです。



菊地 陽斗くん (登米町館山) 平成19年9月24日生まれ (1歳) 敏幸さんの長男

乗り物で遊ぶのが好きな陽斗くん。中でも、お気に入りのアンパンマンの車に乗ると、たちまちご機嫌になります。食べ物では、イチゴやミカンなどの果物が大好きな陽斗くんです。



田畑 海羽ちゃん (米山町清水) 平成18年2月7日生まれ (2歳) 誠さんの長女

海羽ちゃんはデパートなどでメリーゴーラウンドに乗るのが大好き。家では、積み木をしたりお兄ちゃんと一緒に仲良く遊んだりします。食べ物ではチーズやチョコが好物の海羽ちゃんです。



及川 聡也くん (中田町茶畑) 平成17年6月10日生まれ (3歳) 政彦さんの長男

いつも外で元気に遊ぶ聡也くん。加賀野公園に散歩に行くと、すべり台で遊ぶのがお気に入りです。キャラクターではウルトラマンが大好きで、よくDVDを見たり上手に歌を歌ったりします。

まちの若い衆 No.46



小野寺 由紀さん (23歳)

おのでら ゆき 石越町第九区・かに座

上司から多くのことを学び会社に貢献できるような社員になりたい

★身長と血液型 166センチでAB型です。★現在は 昨年の4月から迫りコー僚に勤めています。現在ははまだ、会社のシステムや生産ラインなどを勉強中ですが、上司から多くの事を学び、少しでも早く会社に貢献でき

る社員になれるように努力しています。★自分の性格 明るくて元氣だと思えます。でも、少しおつちよこちよいなところもあります。★休日は 買い物や温泉に行ったり、友達とご飯を食べによく出掛けたりします。★趣味は スポーツが好きで、体を動かすのも、試合を観戦するのも好きです。★理想の男性像 しつかりとしたあいさつができて、周りの人を大切にできる人。★今やってみたいこと 今までやってみたいと思っても、なかなか実行に移せなかったことに挑戦したいと思えます。その一つとして最近、簿記会計の資格を習得しようと勉強を始めました。



鈴木 智也君 (南方小6年) (南方町大岳・哲也さん方)

学校では集会委員会の副委員長を務めている智也くん。全校集会の企画や運営をしていて、企画をするときは、みんなが楽しめる行事になるように心掛けています。そんな智也くんの将来の夢は、プロ野球の審判員になること。現在は野球スポーツ少年団に所属し、プレーヤーとして活動している智也くん。

冷静沈着なプロ野球の審判員に

ぼへとむをしの夢 No.46

試合などで後方が見えづらい位置にもかかわらず、ピッチャーの速球を瞬時に判断する審判員を見たのがきっかけで、自分も審判員になりたいと思ったそうです。「球視力を付けて、選手や監督から抗議が出ないように名審判員と呼ばれるような審判員になりたいです」と、元気に話してくれました。

- シベリアの凍てつく墓にもう居ない 及川 ツギ子 (中田)
白鳥に姿を六十年に涙す 本宮 やつ (中田)
初詣で變動いらぬ躍動の年になるよう拍手を打つ 熊谷 タへ子 (中田)
促成のキュウリの収穫願いつつ 堆肥敷き込み土を眠らす 千葉 チズ (米山)
お互いに昔の話題終りなく 時の誤差も通じ合う友 佐々木 智 (米山)
また一ツ 齢重ねし初春に 久の友より賀状の届く 佐藤 えみほ (米山)
活力となるらし熱きコーヒーの 憂さを忘れてのびやかに飲む 丸山 米子 (東和)
わが町の歌会三百回となり 歌友の墓に告げて香焚く 伊藤 泰子 (迫)
小雪舞う歩け歩けし川原へと 柳芽吹きて春遠からじ 亀井 たか子 (津山)
バイトして都に学ぶ孫二人 貧乏ぶつと明るく語る 伊藤 泰子 (迫)
継続は力の証菊御紋 叙勲の榮譽級友に手向けられむ 丸山 米子 (東和)

文芸 短歌

作品募集! ●3月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、2月10日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は抽選で掲載します。



市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。○総務部市長公室広報広聴係 ☎98770511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 ☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164 Eメール koho@city.tomeriyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。



藤浦 凧沙ちゃん
(南方町北本郷・光さん)



柴田ひかりちゃん
(南方町新高石・裕紀さん)



佐々木茉夢ちゃん
(南方町峯・誠二さん)



千葉 雄大くん
(南方町大袋・実さん)



高橋 煌稀くん
(迫町江合・達也さん)



千葉 友瀬くん
(米山町後小路・美幸さん)



青田 理仁くん
(米山町鈴根・佳規さん)



西條 明莉ちゃん
(米山町中新田・清昭さん)

1月16日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内5地区で
42人中21人でした



鎌田 大蔵くん
(迫町中江・健二さん)



千葉 結華ちゃん
(迫町新田駅前・正博さん)



小野寺美優ちゃん
(迫町光ヶ丘東・広太郎さん)



鎌田 琉朱くん
(迫町内町・雄次さん)



瀧澤 幸哉くん
(中田町城内・朋洋さん)



佐藤寧々花ちゃん
(中田町大柳・勇治さん)



菅原 真依ちゃん
(中田町新橋・昭弘さん)



三浦 有人くん
(中田町川面・昇さん)



渡邊 咲季ちゃん
(迫町江合・光次さん)



※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。



佐藤ここなちゃん
(石越町新道・真一さん)



佐藤 裕菜ちゃん
(石越町芦倉・亜紀さん)



千葉 悠世くん
(中田町茶畑・悟さん)



猪又 ゆなちゃん
(中田町下道・伸哉さん)

一人で悩まずに相談を

2月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
東和	27日(金)	東和地域福祉センター	カウンセラー	☎ 0220 (53) 4112
中田	20日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	6日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	26日(木)	米山総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (55) 2112
石越	12日(木)	石越総合支所	医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	12日(木) 17日(火)	南方保健センター	臨床心理士 医師	☎ 0220 (58) 2113
津山	17日(火)	津山ふれあいセンター	医師	☎ 0225 (61) 5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。
上記以外においでの際は、事前にご連絡ください。
また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



障害者就業相談のお知らせ

- 【相談日時】 2月24日(火)
午前9時30分~正午、午後1時30分~3時
【場所】 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所
【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。
【問い合わせ】
▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

2/4(水)	恵泉会 若草園	10:30~11:15	全血
	東京発條(株) 宮城工場	12:40~15:00	
6(金)	東和 総合支所	16:00~17:00	全血
	みやぎ生協 加賀野店	16:00~17:00	
8(日)	ヨークベニマル 佐沼店	10:00~12:00 13:00~16:30	全血
	ロックシティ 佐沼ショッピングセンター	10:00~12:00 13:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

2月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医
2/1(日)	市立登米診療所 登米町 ☎ 0220 (52) 2175	市立登米診療所 登米町 ☎ 0220 (52) 2175
8(日)	川村医院 登米町 ☎ 0220 (52) 2166	高橋歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7411
11(日)	田中医院 迫町 ☎ 0220 (22) 1155	さくら歯科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 2210
15(日)	三浦消化器内科 中田町 ☎ 0220 (34) 3611	ホフイト歯科 迫町 ☎ 0220 (22) 8145
22(日)	遊佐内科胃腸科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 2177	ちば歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 6007
3/1(日)	市立米谷病院 東和町 ☎ 0220 (42) 2007	市立米谷病院 東和町 ☎ 0220 (42) 2007

○診療時間 9:00~17:00
○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)

○診療時間 9:00~17:00
【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く)
市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。



暮らしの情報

第34回中田町新春囲碁・将棋大会参加者募集

【日時】 2月11日(祝) 午前10時～
※受け付けは午前8時30分から9時30分まで

【場所】 中田老人福祉センター 娯楽室
【対象者】 小・中・高校生、一般
【参加費】 ▶学生=1,000円
▶一般=1,500円

【申込方法】 当日、受付時間内に会場でお申し込みください。

【問い合わせ】 中田町新春囲碁・将棋大会事務局(教育委員会中田事務所内)
☎ 0220 (34) 8081

下請けかけこみ書

中小企業の皆さん、「取引先が請負代金を支払ってくれない」「一方的に単価を下げられた」「部品の引き取りを断られた」などの問題で困っていませんか。

このような問題を解決するための説明会および弁護士による無料相談会を開催します。

【期日】 2月24日(火)
【時間】 ①説明会=午後1時～3時
②無料相談会=午後2時～4時
【場所】 県東部地方振興事務所 登米地域事務所
①=203会議室 ②=202会議室
【申し込み】 当日の受け付けも可能ですが、参加を希望する人はなる

べく事前に電話でお申し込みください。

【申込先・問い合わせ】 財みやぎ産業振興機構
☎ 022 (225) 6636

迫養作品展

迫養護学校の児童・生徒の作品を展示します。

【期間】 2月19日(木)～23日(月)
【場所】 ロックシティ佐沼ショッピングセンター セントラルコート
【作品販売】 2月22日(日)午後1時から3時まで、高等部3年生による作品の販売を行います。

【問い合わせ】 県立迫養護学校(担当:金野)
☎ 0220 (22) 9484

母子家庭など就職支援セミナー

◆笑顔で働くためのマナー講座・個別相談会

【日時】 ①2月22日(日)午後1時～4時(個別相談有) ②3月15日(日)午前9時30分～11時30分
【場所】 ①石巻市河北総合センター「ビッグバン」 ②県母子福祉センター(仙台市宮城野区)

【対象者】 県内の母子家庭の母、寡婦

【募集人員】 各20人

【託児】 3歳から小学2年生まで(要予約)

【個別相談】 ①のみ講座終了後4人(先着順・要予約)

【参加費】 無料

【申込方法】 電話・ファクシミリ・電子メール
※ファクシミリ、電子メールの場合は、参加希望日・会場名、住所、氏名、電話番号、個別相談および託児の有無を記入の上、母子家庭など就職支援セミナー参加希望と明記してください。

【申込期限】 開催日2日前の午後4時まで

【申し込み・問い合わせ】 県母子福祉センター
☎ 022 (295) 0013
FAX 022 (256) 6512
✉ miyagi-boren@r6.dion.ne.jp

第50回中田地区ピンポン大会参加者募集

【日時】 3月22日(日) 午前9時～
※午前8時30分から受け付け
【場所】 なかだアリーナ

【参加資格】 中田町内在住者または勤務者

【内容】 団体戦(3シングルス・硬式)
※家族・職場・友人・男女混合可
※人数がそろわない場合や一人で参加希望の場合は、お問い合わせください。

【参加費】 1チーム600円

【申込方法】 電話、ファクシミリ
※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙にチーム名、参加者全員の氏名・年齢・電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください。

【申込期限】 3月12日(木)

【申し込み・問い合わせ】 大会事務局(アリスモード(株)内) 佐瀬
☎ 0220 (34) 6102
FAX 0220 (34) 6103



社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【2月の開設日】 2月18日(水)
【時間】 午前9時10分～正午、午後1時～3時30分
【場所】 迫公民館
【問い合わせ】 古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1203

県立大崎高等技術専門校21年度入学生3次募集

【応募資格】 平成21年3月に高校卒業見込みの者もしくは同等以上の学力のある若年者

【募集訓練科名】 電気科、建築科

【募集人員】 各科若干名

【訓練期間】 1年間

【願書受付期間】 2月3日(火)～26日(木)

【試験日】 3月5日(木)

【試験内容】 学科試験(国語、数学)および面接

【合格発表】 3月11日(水)

【願書請求先・問い合わせ】 県立大崎高等技術専門校
☎ 0229 (22) 1357

2月のパソコン無料相談室

◆パソコン教室 ワードで総会資料の作成、エクセルの基本操作を勉強してみませんか。

①ワード 【日時】 2月10日(火) 午前10時～正午

2月13日(金) 午後7時～9時
②エクセル

【日時】 2月17日(火) 午前10時～正午
2月20日(金) 午後7時～9時

①・②共通事項 【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日

◆無料相談室 パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 2月22日(日) 午前10時～正午

【場所】 迫にぎわいセンター

【申込期限】 5日前まで

◆出前コース 都合の良い時間に合わせて、あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円(4時間)

【申し込み・問い合わせ】 NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262



佐沼税務署からのお知らせ

平成20年分の確定申告が始まります

◇申告書の提出と納付期限
▶所得税=2月16日(月)～3月16日(月)
▶消費税および地方消費税(個人事業者)=2月16日(月)～3月31日(火)
▶贈与税=2月2日(月)～3月16日(月)
※所得税と消費税は、振替納税が便利です(手続きは簡単)。振替納税を利用した場合の納期限は、所得税が4月22日(水)、消費税・地方消費税が4月27日(月)です。

◇提出方法 税務署の閉庁日(土曜・日曜・祝日)は、相談および受け付けは行っていませんが、郵便もしくは信書便による送付または税務署の時間外収受箱への投函により、提出することができます。

◇国税電子申告・納税システム「e-Tax」による申告と納税

国税庁ホームページで申告書を作成できるほか、所得税と消費税については「e-Tax」(インターネット)で申告と納税ができます。1月19日(月)から3月16日(月)までは、「e-Tax」による申告を24時間受け付けしており、還付金の受け取りが早くなるなど大変便利です。

「e-Tax」による申告の場合、平成20年分の所得税の申告について、5,000円を限度に税額控除が受けられます(平成19年分で適用した人を除く)。「e-Tax」を利用する際には、事前に準備が必要になります。詳しくは国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。

【問い合わせ】 佐沼税務署 ☎ 0220 (22) 2501

「地域審議会」公募委員を募集

市では、市民皆さんの声を施策に反映させ、きめ細やかな行政サービスを実現するため、平成17年度から町域ごとに「地域審議会」を設置しています。
今回、委員の任期が満了することに伴い、町域ごとに地域審議会委員を募集します。

【募集人員】 5人以内（町域ごと）

【応募資格】

- ①応募する地域審議会の設置区域内に住所を有し、現に居住している人で、平成21年4月1日現在、満20歳以上で、4月1日以降も引き続き応募する地域審議会の設置区域内に居住する人
- ②登米市のまちづくりに関心のある人
- ③公共性の観点から意見を述べられる人
- ④登米市の職員および市議会議員でない人

【任期】 2年間（平成21年4月1日～23年3月31日）

【役割】

- 1 市長の諮問に応じて審議・答申する
 - (1) 新市建設計画の変更に関する事項
 - (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項
 - (3) 新市の基本構想の作成および変更に関する事項
 - (4) その他市長が必要と認める事項
- 2 必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べる

【組織】 町域ごとに、区長・公共的団体関係者・学識経験者・公募（5人以内）の15人以内の委員で構成され

ます。

【応募方法】 下記の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を郵送または持参により、各総合支所地域生活課に提出してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください

- (ア) 住所・氏名・電話番号・性別・生年月日
- (イ) 職業・勤務先
- (ウ) 経歴（職歴・学歴など参考となる事項）
- (エ) 地域での活動状況
- (オ) 応募した理由

※応募申込書は、各総合支所地域生活課に備え付けてあります。任意の様式でも可とします。
※作文は「登米市のまちづくりについて」と題し、400～800字程度。作文様式の定めはありませんので、原稿用紙などを使用してください。

【応募期間】 2月2日（月）～16日（月）必着

※郵送の場合は当日消印有効

【選考結果】 後日、応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】 各総合支所地域生活課 地域係

「浅水小学校 放課後子ども教室」への参加児童募集

子どもの数の減少や社会環境の変化により、子どもが一人で過ごす機会が多くなり、事件・事故などに遭遇したり、集団の中でうまく人間関係を作っていくことが苦手な子どもが増えたりする傾向にあります。
こうした状況を踏まえ、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、浅水小学校児童を対象に平成21年度から放課後子ども教室事業を実施します。

◆事業内容

【開設場所】 浅水小学校

【開設日】 授業のある日（年間200日程度）

【開設時間】 授業終了後から午後6時30分まで

【教室での過ごし方】 コーディネーターや安全管理員の見守りの元に児童が自由に過ごせます。また、学習アドバイザーによる学習指導、地域の人たちの協力による昔遊びや郷土文化体験、季節行事などが随時行われ、それらに参加することもできます。

【参加経費】 無料

※行事の材料代の実費を負担していただくことがあります。また、児童に係る傷害保険代は保護者の負担となります。

【送迎】 保護者をお願いします。

◆参加者の募集

【対象者】 平成21年度に浅水小学校に通学する児童

【募集人員】 30人

※定員を超えた場合は、低学年児童や、保護者が就労

などにより自宅で適切な養育ができない児童を優先します。

【募集期間】 2月2日（月）～20日（金）

【申込方法】 参加申込書に必要事項を記入の上、持参または中田生涯学習センターに郵送してください。
※申込書の用紙は、浅水小学校と中田生涯学習センターに備え付けてあります。

【申込先】

- ▶浅水小学校
- ▶中田生涯学習センター
〒987-0602 登米市中田町上沼字館43

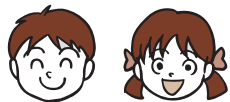
【登録決定】 2月下旬に保護者に通知します。

◆その他

教室を運営するスタッフ（コーディネーター、学習アドバイザー、安全管理員）も募集しています。

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課 生涯学習係
☎ 0220 (34) 2698



精神障害者家族セミナー参加者募集

精神障害者を持つ市内の家族の交流会です。同じ家族として語り合いませんか。

【日時】 2月24日（火）

午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【対象者】 精神障害者の家族ならどなたでも参加できます。

【内容】

- ①講演会：演題＝家族が当事者を見守るために～家族が支え、家族をみんなで支える～、講師＝訪問看護ステーション「スマイルケアステーション青葉」代表取締役 小野芳勝さん（精神保健福祉士）
- ②グループワーク：お茶っこ飲みしながらみんなで話し合おう

【参加費】 300円程度

【申込方法】 電話

【申込期限】 2月16日（月）

【申し込み・問い合わせ】

福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552

定額給付金を装った「振り込め詐欺」にご注意ください!!

「定額給付金」については、皆さんへの連絡や給付を行う段階ではありません。

▶市役所や総務省が、ATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることはありません。
▶現時点で、市役所や総務省などが皆さんの世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報照会することは、絶対にありません。

不審な電話や郵便物が届いた場合は、最寄りの警察署にご連絡ください。

国民年金だより

国民年金の独自給付について

国民年金の第1号被保険者（自営業者・農業従事者・学生などと、その配偶者）として保険料を納めている人には、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金以外に、「付加年金」「寡婦年金」「死亡一時金」といった給付が受けられる場合があります。

◆付加年金

定額の保険料（平成20年度：14,410円）に月額400円を上乗せして納めると、将来受け取る老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

▶付加年金額（年額）＝200円×付加保険料を納付した月数

※国民年金基金に加入している人、保険料の免除を受けている人は、付加保険料を納めることはできません。

※付加保険料の納付を希望するときは、最寄りの総合支所市民福祉課国民年金担当窓口への申し込みが必要です。

◆寡婦年金

第1号被保険者として保険料を納めた期間（免除期間を含む）が25年以上ある夫が、年金を受けることなく死亡したとき、10年以上婚姻関係があり生計を維持されていた妻に、60歳から65歳までの間支給されます。

▶寡婦年金額（年額）＝夫の老齢基礎年金額×4分の3

※夫が老齢基礎年金や障害基礎年金を受けていたときは支給されません。

◆死亡一時金

第1号被保険者として保険料を3年以上納めた人が、老齢基礎年金、障害基礎年金を受けずに死亡したとき、その人と生計を同じくしていた遺族（配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順で優先順位の高い人）に支給されます。

保険料納付済期間	支給額	※保険料の一部免除を受けて4分の3納付した月は4分の3月、半額納付した月は2分の1月、4分の1納付した月は4分の1月として計算します。
3年以上15年未満	120,000円	※付加保険料を3年以上納付している場合は8,500円が加算されます。
15年以上20年未満	145,000円	
20年以上25年未満	170,000円	
25年以上30年未満	220,000円	
30年以上35年未満	270,000円	
35年以上	320,000円	

※遺族が、遺族基礎年金を受けられるときは支給されません。

※寡婦年金を受けられるときは、どちらか一方を選択します。

詳しくは、年金ダイヤルへ ☎ 0570 (05) 1165

【問い合わせ】

▶市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166

▶古川社会保険事務所国民年金業務課 ☎ 0229 (23) 1203

2月は「省エネルギー月間」です

国では、毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発を進めています。

限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、わたしたち一人一人が、エネルギーを大切に使うよう心掛けましょう。

東北電気保安協会





市営住宅入居者募集

◆津山平形住宅 2-6号
 (津山町柳津字平形75番地1)
 募集戸数 1戸(3DK)
 家賃月額 13,300円~22,000円
 駐車場 なし

【募集対象者】
 現に住宅に困っている世帯

【入居資格】
 ①入居収入基準が20万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯については26.8万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人可)、身体障害者(1~4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】2月16日(月)

【問い合わせ】
 建設部建築住宅課 住宅管理係
 ☎0220(34)2316

るるばパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術向上を目的としてパソコン講座を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

①パワーポイント初級講座
 【日時】2月25日(水)~27日(金)
 午後7時~9時

【内容】プレゼンテーションソフトのパワーポイントを使い、基礎知識から簡単なプレゼンテーション資料の作成、視覚効果の高さを利用したスライドショー、活用方法など基本的な内容について学習します。

【受講資格】入門講座を受講した人または同程度の知識のある人(マウス操作や文字の入力ができる人)

【定員】18人(先着順)
 ②ビデオ編集入門講座
 【日時】3月17日(火)~19日(木)
 午後7時~9時

【内容】ビデオカメラで撮影した映像をパソコンで編集・加工する方法、DVDなどへの書き込みの仕方を勉強します。

【定員】15人(先着順)
 ①・②共通事項
 【対象者】市内に在住または勤務している人

【場所】南方住民情報センター「るるば」(市役所南方庁舎内)シアターホール

【参加費】1,000円程度(テキスト代)
 【受け付け】2月13日(金)
 午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】
 南方住民情報センター「るるば」
 ☎0220(58)5557
 ▶開館日=火曜~日曜日・祝日の午前9時~午後5時
 ▶休館日=月曜日(月曜日が休日の場合は、火曜日)

不動産公売のお知らせ

市税滞納により、差し押さえた不動産を公売します。

【物件】
 ①土地：登米市迫町佐沼字新駒木袋59番 田 489㎡
 土地：登米市迫町佐沼字新駒木袋60番 田 519㎡
 ②土地：登米市米山町字善王寺新外和道8番1 田 80㎡
 土地：登米市米山町字善王寺新外和道8番2 田 874㎡

【公売方法】入札
 【最低見積価額】市役所迫庁舎前掲示場の公告を参照してください。
 ※落札価額に不動産登録免許税が加算されます。

【公売保証金】最低見積価額の1割
 ※入札日には、公売保証金が必要です。

【必要な書類】買受適格証明書の提出が必要です。2月10日(火)までに、対象不動産の登記簿謄本、公告写し、印鑑を持参の上、市農業委員会(市役所中田庁舎1階)へ申請してください(無料)。

【入札日時・会場】2月27日(金)午前10時~、市役所迫庁舎1階 会議室
 ※1回のみ入札となります。

【その他】入札時には、身分証などが必要です。詳細は入札前にお問い合わせください。

【問い合わせ】総務部税務課 徴収対策係 ☎0220(22)2169

2月の多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。
 借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。
 相談料は無料で、秘密は厳守されます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】▶2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)午前9時~午後8時▶15日(日)午前9時~午後5時

【相談電話番号】☎0220(34)2308 ※直通

【問い合わせ】
 産業経済部商工観光課 商業振興係
 ☎0220(34)2734



迫図書館 2月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】2月7日(土)、21日(土) 午前10時30分~

【場所】迫図書館 2階研修室

【問い合わせ】
 迫図書館
 ☎0220(22)9820



2月の夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】2月26日(木) 午後8時まで

【場所】市役所迫庁舎1階 総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】
 総務部税務課 徴収対策係
 ☎0220(22)2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。

【2月・3月の相談日】

開催日		開催場所
2月	3月	
2日(月)	2日(月)	迫総合支所
5日(木)	5日(木)	南方総合支所
9日(月)	9日(月)	登米総合支所
12日(木)	12日(木)	東和総合支所
16日(月)	16日(月)	豊里総合支所
19日(木)	19日(木)	米山総合支所
23日(月)	23日(月)	石越総合支所
26日(木)	26日(木)	津山総合支所

【時間】午後1時30分~4時30分

【相談料】無料
 ※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】
 産業経済部商工観光課 商業振興係
 ☎0220(34)2734

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ
 【講習会日時】
 2月20日(金)午後7時~
 【定員】50人(要予約)
 【受付開始】2月3日(火)
 【申し込み・問い合わせ】
 なかだアリーナ
 ☎0220(34)7302

◆とよま蔵ジウム
 【講習会日時】
 3月10日(火)午後7時~
 【定員】20人(要予約)
 【受付開始】2月24日(火)
 【申し込み・問い合わせ】
 とよま蔵ジウム
 ☎0220(53)1155

お知らせの問い合わせ先

登米市役所 ☎0220(22)2111
 迫総合支所 ☎0220(22)2213
 登米総合支所 ☎0220(52)2111
 東和総合支所 ☎0220(53)4111
 中田総合支所 ☎0220(34)2311
 豊里総合支所 ☎0225(76)4111
 米山総合支所 ☎0220(55)2111
 石越総合支所 ☎0228(34)2111
 南方総合支所 ☎0220(58)2111
 津山総合支所 ☎0225(68)3111

2月の納税 など

国民健康保険税 第9期
 介護保険料 第9期
 後期高齢者医療保険料 第8期

納期限 3月2日(月)

※年金天引きの人は含まれません。
 ※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数
 (平成20年12月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,233	10,542	11,273	21,815
登米	1,817	2,621	2,909	5,530
東和	2,498	3,719	3,910	7,629
中田	4,647	7,974	8,421	16,395
豊里	2,014	3,380	3,538	6,918
米山	2,856	5,094	5,392	10,486
石越	1,583	2,783	2,885	5,668
南方	2,506	4,413	4,735	9,148
津山	1,215	1,906	2,033	3,939
合計	26,369	42,432	45,096	87,528

編集室から

▶成人を迎えられた1,090人の皆さん、おめでとうございました。十数年振りに成人式の会場を訪れましたが、若い皆さんのパワーを肌で感じました。皆さんが生まれた昭和63年4月2日から平成元年4月1日までを振り返って見ると、瀬戸大橋開通、ソウルオリンピック開催、昭和天皇が崩御し、元号が「平成」に改元。税率3%の消費税の導入などがあった年でした。(猪股)

ふるさと 訪ねある記

47



サトル・サトウ・アート・ミュージアム (中田)

中田町上沼にある中田生涯学習センターの3階に、同町石森出身で現在は芸術の都パリに在住し、世界を舞台に活躍している造形作家佐藤達さんの作品展示室「サトル・サトウ・アート・ミュージアム」があります。

展示室は、40年間にわたってパリで絵画やレリーフ、版画、彫刻などの芸術作品を制作している佐藤さんの作品と、各国の友人作家の作品など合計600点を超える貴重な作品の数々を平成18年に佐藤さんから寄贈を受け、それらの作品を展示するため平成19年7月にオープンしました。

【所在地】 登米市中田町上沼字館43
【問い合わせ】 教育委員会中田事務所 ☎ 0220 (34) 8081

作品は幾何学構成的絵画といわれる分野のものも多く、全国的にもこれだけの作品が一人の所に収蔵にされているのは非常に貴重です。昨年、全作品を掲載した作品図録が完成し、グランドオープニング式典が開催され、県内外から多くの人が訪れました。

現在、企画展「直線による絵画と視覚芸術展」を開催中で、常設展を含め89点の作品が展示されています。入場無料ですので、ぜひ一度訪ねてみてはいかがでしょうか。

歴史博物館

広報ミニ展示室 34

= 古鹿山房扁額 (中林梧竹書) =



六朝書で書かれた中林梧竹による扁額

最後の佐沼城主巨理隆胤は明治維新後の明治25年、かつての城の近くに居を構え「古鹿山房」と名付けて文筆活動をおこなっていました。隆胤の交友を物語る資料の一つに、古鹿山房の扁額があります。この額は、幼くして書に親しみ「書聖」と称された中林梧竹の書によるものです。梧竹は藩校の指南役を務め、廃藩置県の後には全国を巡り歩き、明治25年から28年には東北を訪れて、仙台や岩沼などに滞在しています。中国に2度渡って書の勉強をし、ついには六朝書(北朝で発達した独自の楷書体の総称)を踏まえた書風で明治三大書家の一人とたたえられました。県内にも作品が残されており、この資料もその一つと考えられます。

第11回

登米市民劇場「夢フェスタ水の里」

アメリカ及甚物語

カナダ 読る び 加奈陀に渡った螢火の夢



【あらすじ】

明治39年8月、「おいじん」こと及川甚三郎は故郷の82人とともに、帆船水安丸で石巻の荻浜港を出港した。貧しさからの脱却だった。

おいじんはゲンジボタルの里、東和町鱒淵に生まれた。鱒淵川で遊ぶ彼の心には、いつも「螢」がすんでいた。螢火に導かれ、故郷を富ませる事業を次々に興した。

明治29年、42歳の彼はカナダ・フレイザー河での鮭漁に目を付け「紅鮭以外は捨てている。筋子も食べない」ことを知った。早速、日本に向けた塩鮭と筋子の輸出業に着手した。

その事業を拡大するため、故郷から大勢の人を密航させる計画を企てたのだった。それに命運を賭けた人々たち。さまざまな思いを乗せた密航船が今、大海原に出航した…。

◎日 時 平成21年 3月 7日(土)午後6時30分～

8日(日)午後2時～ (両日とも開場は1時間前)

◎場 所 登米祝祭劇場(大ホール)

◎入場料 前売り【大人】1,000円(当日1,200円)【小中高生】500円(当日600円)

◎販売先 登米祝祭劇場

◎問い合わせ

登米祝祭劇場 ☎ 0220 (22) 0111 FAX 0220 (22) 0115



モバイルとめ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス登録
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)